

様式第2号(第7条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称		平成30年度第2回子ども・子育て会議
開 催 日 時		平成31年1月25日(金)午前10時～正午
開 催 場 所		役場庁舎2階 大会議室
議 題		(1) 「かわじま子育て応援プラン」の進歩管理等について (2) 「第2期川島町子ども・子育て応援事業計画」について (3) 川島町子どもの遊び場整備事業について (4) 川島町子育て支援総合センター「かわみんハウス」について (5) つばさ南放課後児童クラブ開設について (6) その他
公開・非公開の別		公開(傍聴人1名)
出席者	委員 (敬称略)	中谷 茂一、山口 三葉子、新井 嘉江(杉浦委員代理)、笛木 哲、石川 まり子、黒田 信行、當山 かおり、丸山 律子
	その他関係者 (敬称略)	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社(指定管理業者) 水谷 好一、岡田 龍谷、小林 光美
	事務局職員	子育て支援課 山崎 勝義、松本 竹司、牛村 克彦、小島 秀夫
配 布 資 料		資料1 平成30年度第2回川島町子ども・子育て会議次第 資料2 平成30年度第2回川島町子ども・子育て会議スライド 資料3 かわじま子育て応援プラン事業実施調書 資料4 第2期川島町子ども・子育て支援事業計画について 資料5 かわじま子育て応援プラン(概要版) 資料6 かわみんハウス事業報告資料
審議会等の内容・概要		
1 開会 子育て支援課 松本主幹		
2 あいさつ 中谷会長		
3 議題		
(1) 「かわじま子育て応援プラン」の進歩管理等について		
・事務局より、「かわじま子育て応援プラン」の今年度の進歩状況について、報告しました。 また、「かわじま子育て応援プラン」に基づき各課で実施した事業について、実施調書を用いて報告しました。		
(2) 「第2期川島町子ども・子育て応援事業計画」について		
・事務局より、第2期川島町子ども・子育て応援事業計画の対象期間が、平成32年度から平成36年度の5か年であり、平成31年度に子育て中の保護者(0歳～小学校5年生)を対象とした子育て支援事業に対するニーズ調査(アンケート調査)を行い、その結果に基づいた計画策定を行う予定である旨を説明しました。		

### (3) 川島町子どもの遊び場整備事業について

- ・事務局より、子どもの遊び場整備事業の目的・内容及び今年度を含めたこれまでの実績と整備状況について報告しました（平成30年度が4か年計画の最終年度）。

### (4) 川島町子育て支援総合センター「かわみんハウス」について

- ・事務局より、施設の機能や利用実績について説明をしました。
- ・指定管理業者であるシダックス大新東ヒューマンサービスより、利用者の分布や今年度実施事業について、報告がありました。

### (5) つばさ南放課後児童クラブ開設について

- ・つばさ南小学校の児童を対象とした、放課後児童クラブについて、現在の進捗状況を報告しました。
- ・事務局より、2つの事柄について提案し、承認をいただきました。
  - ①新クラブの名称は「つばさ南放課後児童クラブ」とすること。
  - ②運営団体については、児童・保護者との信頼関係による安心安全とこれまでの実績を考慮し、現在、つばさ南小学校の児童を保育しているかわじま学童クラブを運営する特定非営利法人 川島町学童保育会（代表理事 鈴木義宏）とすること。

### (6) その他

- ・川島町子ども・子育て会議委員の任期（平成29年4月1日～平成31年3月31日）が今年度で満了となる旨を説明しました。
- ・本日の会議及び会議録は公開であり、会議録は要点筆記である旨を説明しました。
- ・会議録の署名委員は石川委員（3号委員）と黒田委員（3号委員）に依頼しました。

## 4 閉会 子育て支援課 山崎課長

### ご意見まとめ

#### (1) 「かわじま子育て応援プラン」の進捗管理等について

##### ・進捗内容について

【会長】ファミリー・サポート・センター事業について、平成29年度より就学児の利用数が急増しています。確保方策を上回っていますが、予算の確保について、対応はできていますでしょうか。

【事務局】ファミリー・サポート・センター事業は保護者の代わりに小学生までのお子さんの送迎等をする事業です。今年度は、学童保育から塾への送迎するかたの利用が多い状況です。

予算としては、保護者負担の一部を町が補助するため、計上していますが、今年度、次年度ともに十分に確保できています。

【委員】あすか川島保育園はいつから開所しているのでしょうか。

【事務局】平成29年6月より、民間事業者が運営する事業所内保育所として開所しています。

基本は事業所で働いている職員の児童の保育を行っていますが、町民が利用できる保育枠（4名）設けていただいています。場所としては、中山小学校の東側に隣接して設置されています。

【委員】川島町の待機児童はどうなっているのでしょうか。入所できない児童はいる

のでしょうか。

【事務局】待機児童については、市町村は、国の基準に基づいて4月時点と10月時点の2回を公表しています。

川島町では、今年度4月時点でいずれも0人でしたが、その月以降に転入等で入園できず待機児童となった児童もいます。また、現時点でも何人か待機児童として登録しています。

【会長】要保護児童対策協議会について、年1回実施と計上されていますが、実務者会議を含んでの1回なのでしょうか。

【事務局】この1回として計上しているのは、要保護児童対策協議会の実務者会議を指します。個人の対応については、その都度個別のケース会議を随時開いて対応しています。

【委員】病児・病後児保育事業はどういった事業でしょうか。

【事務局】感染症等にかかった児童を病院に隣接した保育園で保育する事業です。

現在、川島町で実施している病院はないため、来年度より、他市町村の病児保育施設を利用した際の補助を検討しています。利用料金が病児保育施設のある市町村の住民と差があるため、差額を町で補助する予定です。

【委員】知らない方が多いと思うので周知に力を注いでほしいです。

【会長】こちらのサービスについては、ぜひ、幅広く周知してほしいです。

#### ・事業実施調書について

【会長】この事業実施調書は関連の所管課で行った内容を取りまとめたものなのでしょうか。または、調書目標に沿って各課で事業を実施させることを目的に作成しているものなのでしょうか。

【事務局】「かわじま子育て応援プラン」に沿った事業を各課で実施しているのをまとめ、連携を図っていくことを目的に作成しているものです。

【会長】健康教室は未実施となっていますが今後の予定はどうなっていますか。

【委員（保健師）】健康教室は平成28年度までは健康福祉課で実施していましたが、かわみんハウス開館後は、かわみんハウスの指定管理事業者が事業を実施しています。今後についても健康福祉課と指定管理事業者が連携して事業を実施していきます。

【会長】今後も連携して実施していただきたいです。

【委員】食育についてですが、中学校では給食を食べ残している児童が多くいると聞いたことがあります。川島町における給食の食べ残しの状況を教えてください。また、歯磨きの状況はどうですか。

【事務局】担当課に確認します。

※後日、確認したところ、平成29年度に町で実施した調査によると、小中学校全体の残食率の平均は3.0%、小学校が0.8%、中学校が6.5%とのことです。町内各小・中学校で残食率減少に向け、取り組んでいるとのことです。

なお、歯磨き指導は小学校のみで実施しているとのことです。

【委員】中学校の自転車通学時のヘルメットに関する補助等について、非常に助かっています。

【委員】小中学校の先生用の喫煙スペースはどうなっているのでしょうか。

【事務局】小中学校内は全面禁煙であり、喫煙スペースについても小中学校の就業時間中は利用不可能となっています。

【委員】中学校では自転車の乗り方の指導していただいています。先日、自転車に乗っ

た小学生児童が交通事故にあったため、小学生についても保険やヘルメットの利用を推進していただきたいです。

【委員】公園管理について、川島町内の公園のトイレの不審者対策はどうなっているのでしょうか。また、不衛生なため、もう少し清掃していただきたいです。

【事務局】平成の森公園やかわじま公園のトイレについては、イタズラが多かった時期もあり、防犯カメラを設置したり、警察の巡回ルートに入れてもらったりなど対応したところもあります。町内で不審者情報があったら担当課と警察で連携して対応させていただきますので是非情報提供していただきたいです。

なお、衛生面については、担当課にご意見があった旨を伝えさせていただきます。

【会長】ユニバーサルデザインの記載内容について、子育て支援課は未実施となっています。子育て支援課として、バリアフリー化について、児童のいる町民から意見をとりまとめて担当課に届けるということを実施しているのでしょうか。

【事務局】現在は実施しておりませんが、今後、保育園保護者等から情報を集約して担当課に提供していきます。

【委員】妊婦健康診断について、実績を見ると児童数は減っているのでしょうか。

【事務局】川島町の児童数は減っているのが現状です。

【委員】小学校の統合について、どうなっているのでしょうか。統合前に5年を目標に再統合すると伺っていました。

【事務局】担当課に確認します。

※後日、確認したところ、「川島町立小学校規模適正化計画」のスケジュールに基づき、現在、小中一貫教育推進協議会を組織し、協議・検討を進めているとのことです。

## (2) 「第2期川島町子ども・子育て応援事業計画」について

【委員】今回のニーズ調査は、小学生までが対象となっていますが中学生は対象に含まないのでしょうか。

【事務局】ニーズ調査は国から示された全市町村共通の11事業を実施するために、状況を把握するために実施します。11事業の中で一番年齢が上の児童を対象とした事業が放課後児童健全育成事業のため、小学生（5年生）までの保護者が対象となっていました。そのため、前回（平成25年度実施）は小学5年生までの保護者を対象としてニーズ調査を行いました。

【会長】予算などの都合もあると思いますが、ニーズ調査は可能であれば中学生までを対象にできればよいと思います。

しかし、前回との比較を重視するならば対象の年齢は前回と一緒とする方法もあります。国や県によるニーズ調査の主旨等の確認をお願いします。

## (3) 川島町子どもの遊び場整備事業について

特に意見はなし

## (4) 川島町子育て支援総合センター「かわみんハウス」について

【会長】実績を見ると町外在住の利用者が増えています。町内在住者の利用を妨げるほど混雑していますか。

【指定管理業者（シダックス）】大きなイベント以外は町内在住者の利用の妨げになるほどの混雑はありません。

【会長】活気、盛り上がりにつながるので、イベントは混雑している方がよいと思い

ます。施設としても対応できているのであれば、町外在住者の利用が増えることは町内外の保護者同士の交流の機会にもなりますので、町外在住者の利用を制限する必要はないと思います。

【委員】今後も町内外の利用者の状況をみて利用調整を検討していただきたいです。

【会長】町内各地区の利用者の状況に差があるので、将来分室することがあれば、今の施設からは遠いところに設置してほしいです。


(5) つばさ南放課後児童クラブ開設について

【会長】新しく開設を予定している「つばさ南放課後児童クラブ」の特定非営利法人川島町学童保育会は新たに指導員を雇用する必要がありますか。

【事務局】川島町学童保育会の現在の指導員数では、新たにクラブを運営するには指導員数が不足しているので、新たに雇用することになると思われます。

(6) その他

特になし

署 名	黒田 信行 
	石川 まり子 